

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム石川

## 目標達成計画

作成日: 令和2年 1月 1日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】				
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容
1	35	大雨等で浸水が想定される法人内事業所からの利用者避難受け入れマニュアル策定してあるが、訓練は未実施である。	実際にマニュアルに沿った訓練を行なう。	大雨の時季の前に、模擬訓練を行なう。マニュアルの見直しや利用者同士の交流も同時に行なうことで、有事の際に利用者の安全が確保できるようにする。
2	33	入居時にグループホームでは看取りまでは行わないことを説明した上で、入院や延命等について本人・家族に書面で意向を確認している。しかし、その後の定期の意向再確認行っていない。	定期的に意向を確認する。	今後は年度初めごとに、本人・家族に意向をアンケート送付する形で確認を行なう。長くグループホームで暮らすことによって、ぎりぎりまでホームで生活したいという思いも出てくるので、気持ちの汲みようも工夫する。
3				
4				
5				

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。

取り組む具

目標達成に 要する期間
6ヶ月
4ヶ月
ヶ月
ヶ月
ヶ月